

1 次の (1) ~ (8) に答えなさい。

(1) $5 - 8 - (-4)$ を計算しなさい。

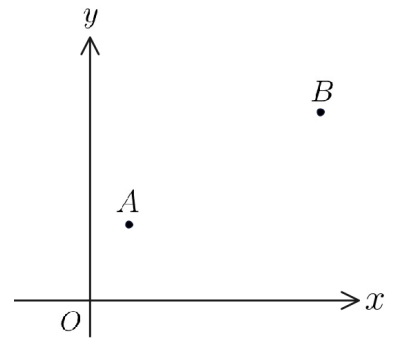
(2) $3(a - 5b) - 2(a + 2b)$ を計算しなさい。

(3) $\frac{1}{\sqrt{6}} - \frac{\sqrt{24}}{3}$ を計算しなさい。

(4) 二次方程式 $x^2 + 4x - 8 = 0$ を解きなさい。

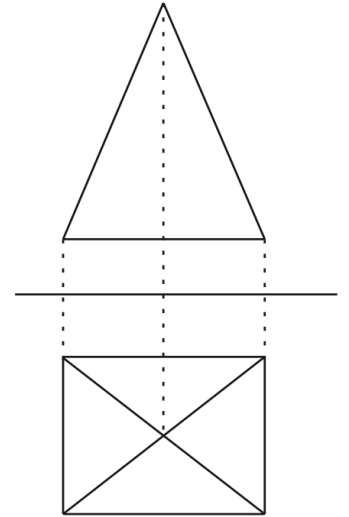
(5) y は x の 2 乗に比例し, $x = -4$ のとき, $y = -4$ である。このとき, y を x の式で表しなさい。

(6) 点A(1,2)と点B(6,5)の間の距離を求めなさい。



(7) 右の投影図で表された立体を次のア～エの中から1つ選びなさい。

- ア 三角柱
- イ 四角柱
- ウ 三角錐
- エ 四角錐



(8) 箱の中に当たりと書かれたくじが2枚、はずれと書かれたくじが3枚入っている。この箱の中からくじを1枚引く作業を2回繰り返すとき、当たりくじとはずれくじをそれぞれ1枚ずつ引く確率を求めなさい。ただし、1度引いたくじは中身を確認した後、箱の中には戻さないとする。

広島県 数学小問計算 ② 答え

1

- (1) 1 (2) $a - 19b$ (3) $-\frac{\sqrt{6}}{2}$ (4) $-2 \pm 2\sqrt{3}$

(5) $y = -\frac{1}{4}x^2$

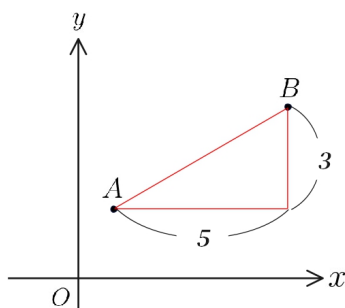
解説 : 求める2次関数を $y = ax^2$ とし, $x = -4, y = -4$ を代入すると

$$-4 = a \times (-4)^2 \Rightarrow a = -\frac{1}{4}$$

(6) $\sqrt{34}$

解説 : AB の間の距離を x とし, 下の図のように x が直角三角形の斜辺と考えると三平方の定理より,

$$x^2 = 3^2 + 5^2 \Rightarrow x = \sqrt{34}$$



(7) エ

解説 : 立面図 (正面から見た図) が三角形 \Rightarrow 錐

平面図 (真上から見た図) が四角形なので四角錐

(8) $\frac{3}{5}$

解説 : 当たりくじ、はずれくじにそれぞれ番号をつけて樹形図にまとめる。

当たりくじとはずれくじを1枚ずつ引くのは20通りの中の12通り $\Rightarrow \frac{12}{20} = \frac{3}{5}$

